

渉外年金推進研修

| | |
|---------------|--|
| 研修目的・ ゴール等 | 渉外年金推進業務における基本的な流れとポイントを理解のうえ、お客さまへの声かけ・ 情報収集、説明、クロージングにかかる対応スキルが実践できるようになる |
| 想定受講 対象者 | 信用事業部門の渉外担当者 (業務経験3ヶ月以上かつ、年金推進の経験が少ない者) |
| 適正人数 | 推奨：24名（上限：30名まで） |
| 研修日程 | 1日 |
| 研修講師 | ビジコン |

【研修プログラム】

| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|------|----------------|----------------|---------------|--------------------------------------|------|--------------------------------------|--------|-----|
| 研修内容 | 開講挨拶・オリエンテーション | 振り返り(事前課題テキスト) | 知識確認テストの実施・解説 | 講義(含むミニロープレ) <small>*適宜休憩</small> | (昼食) | 講義(含むミニロープレ) <small>*適宜休憩</small> | 総合ロープレ | まとめ |
| 時間 | 15 | 10 | 20 | 75 | 60 | 90 | 50 | 30 |

| | | |
|------|----|--|
| 事前課題 | あり | ◇事前課題テキストの読み込み（研修の始めに事前課題テキストに基づき、知識確認テストを実施する） ※事前課題テキストは受講者へ事前に配布し、受講者は研修当日も持参する ◇JAの年金と他行とのメリットの比較・整理 |
| 事後課題 | なし | |

- ★ 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、県域の実状等に応じて、適宜変更されたい。
- ★ 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、その際は原則30分以内までとし、事前に講師と調整のうえ、「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。